



「じゃんけんぽん!」アンパンマンに勝ったよー

みんなで楽しく遊ぼう

ちびこまじり

邑久スポーツ公園で 10月29日、おつくんクラブ主催のちびこまじりが行われました。また、子どもの体験活動を支える、地域いきいきみんなの広場も同時開催。たくさんの親子連れが訪れ、会場の各コーナーで行われた催しを楽しみました。

ゲームや楽器体験、絵本の読み聞かせ、健康測定など盛りだくさんな内容。アンパンマンとのじゃんけん大会に挑戦したり、スタンラリーで景品をもらったりと、子どもたちは、いろいろな遊びを体験し、楽しい一日を過ごしました。

大勢の皆さんが祭りを満喫

牛窓地区一円で牛窓秋祭り

牛窓町牛窓地区一円で10月22日、牛窓秋祭りが行われました。胴六角の珍しい形のみこしや独特の船形だんじり5基、「どんでんどん」と呼ばれる太鼓台2基が、太鼓はやしにはやされ、地区内を勇壮に練り歩きました。また、御霊社(綾浦)で「太



勇壮に練り歩く中浦だんじり

前島の自然や歴史を堪能

市政バスで前島ウォッチング



刻印石の説明を聞く参加者の皆さん

10月24日、市民32人が市政バスに参加し、前島を散策しました。天候に恵まれた秋晴れの空の下、参加者は、大坂城築城残石群やうらみ石、大鯨供養塔を見学したり、グリーンロードをウォーキングしたりしました。若松幸史主任が、江戸時代初めに再建された、大坂城の石垣に利用する石切の様子などを細やかに説明。展望台に上ると、瀬戸内海の多島美が望め、小豆島や屋島などを眺めることができました。参加者の皆さんは、さわやかな潮風を感じながら、前島の自然や歴史を堪能しました。



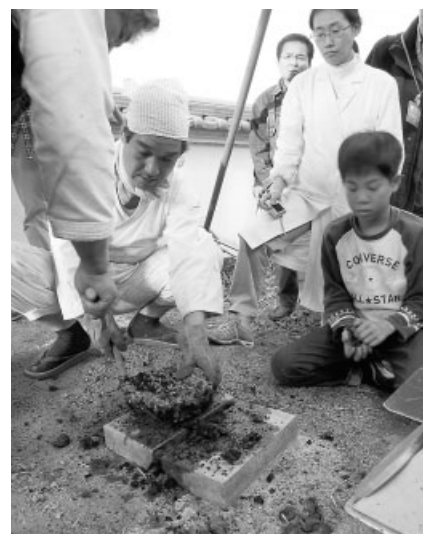
生きるとは何なのかを唄を通して訴える八木たかしさん

心に響く唄とよきメッセージを

人権トーク&コンサート

牛窓体育館で11月4日、八木たかし人権トーク&コンサートが行われました。「悲しいから唄うのではない。嬉しいから唄うのではない。共に生きて行きたいから唄いたい」と唄を通して、生きるということのメッセージを伝えました。

牛窓体育館で11月4日、障害者や障害者施設で働いている人が、思いを込めて書いた詩に、八木さんが曲を付けて唄います。心に染みる曲や八木さんの実話を交えたトークは、参加者の皆さんが、人権について考えるよい機会となりました。



出来上がった玉鋼に一同感動

たたら製鉄を再現

刀剣の里たたら

備前おさふね刀剣の里で11月10〜12日の3日間、昔の製鉄技術「たたら」で日本刀の原料になる玉鋼を造りました。全日本刀匠会中国・四国地方支部の青木盛家副支部長の指導のもと、参加者は粘土をこねて炉を作る作業から開始。炉内にフイゴで空気を吹き込み、炭を燃やしている上から砂鉄を入れ、その砂鉄が徐々に溶けて落ちて塊が出来上がります。それがケラと呼ばれ、玉鋼になりまます。今回は約6.8キの玉鋼が取り出されました。これは日本刀の太刀が一振りできる量です。

12月17日(日)に今回出来上がった玉鋼を使って、古式鍛錬を開催する予定です。

環境について考えるよう

わくわくエコフェスタ

邑久町公民館で10月15日、わくわくエコフェスタが開催されました。会場には大勢の親子連れが訪れ、それぞれのコーナーで環境について理解を深めていました。わくわく手作りコーナーは、牛乳パックを使って小物作りをしたり、貝殻などで壁掛け作りをしたり、空



貝殻などを使って壁掛け作りに挑戦